

NPOワンポイントアドバイス!

43号からシリーズで紹介している、「会議」を効果的・効率的に行うコツ。
 今回も、会議のタイプ別の攻略法をお伝えします。
 会議上手になって、組織の力も高めましょう!

5.AかBかなど、どれかひとつを選ぶ会議

①まず、どんな選択肢があるのかを整理します

まず、会議のテーマに沿って、考えられる選択肢を全てリストアップしてみましょう。
 (例:研修会の会場を決める場合、市内の公共施設を全て書き出してみる。など)

②今回の判断基準を確認する

次に、目的を念頭に入れ、何を判断の基準にするのかを確認します。
 (例:研修会の会場を決める場合、広さ? 料金? アクセスの良さ? 設備? など)

③それぞれのメリット、デメリットを把握し、決断する

選ぶ対象を絞ったら、双方を比較します。双方のメリット、デメリットを出し合い、どうすればデメリットを解消できるかどうか(そのしやすさ)を検討していくことで、より良い決定ができるようになります。
 (例:遠方から来る人が多いので、アクセスの良さを優先。その代わりに、会場費が高くなるので参加費を上げよう。など)

6.企画会議

①「やりたい!」だけではだめ

「やりたい!」という強い思いは大切ですが、それだけでは良い企画はできません。「社会から必要とされているか」「実現可能か」も入れた、“三つの柱”が揃っているかを確認していきましょう。

②足して2で割っても、良い企画は生まれない

皆さんの意見を少しずつ入れていくことで、結果としてピントが絞れていない企画になってしまうことがよくあります。皆の思いを足して2で割ることではなく、どの意見を採用し改善していくのかという視点を大切に、企画を進めていきましょう。

参考:青木将幸著『市民の会議術 ～ミーティング・ファシリテーション入門～』(ハンズオン埼玉出版局)



センター長のつぶやき

まちづくりセンターセンター長 丸藤 競

NHKの『チコちゃんに叱られる』(総合:毎週金曜日19時57分。再放送、毎週土曜日8時15分)が大好きです。

永遠の5歳の女の子チコちゃんから投げかけられる素朴な問いに大人が答えられずにいると、チコちゃんから「ポーっと生きてんじゃねえよ!」と叱られてしまうというものです。

この番組、チコちゃんの実在感(声は、キム兄がほぼアドリブ。姿は、着ぐるみ+最新のCG)や、「取り繕わない」とか「やたら正直」(「分かりませんでした」というのが正式な答えだったこ

ともあるし、失敗もそのまま伝える)という姿勢。“NHKにしかつけないNHKらしくなさ”などが人気の秘密とされています。

でも、一番の理由は、なんと言ってもチコちゃんの「ポーっと生きてんじゃねえよ!」という決め台詞。この言葉、私には、単に素朴な疑問に答えられない大人の不甲斐無さを叱っているだけでなく、もっと大切なことに対する警鐘のような気がしてなりません。5歳の女の子から大人に向けての「ポーっと生きてんじゃねえよ! このままだと、日本はおかしくなっちゃうぞ! 私の未来をどうしたいんだ!」という叫びのように聞こえてしまうのです。

大人の皆さん。5歳の女の子から褒めてもらえるような「未来づくり」をしていますか?このままだと、チコちゃんに叱られ続けますよ!